

下記手順で取り付け・配線を確認してください。

② 車両信号情報・拡張ユニット情報・取付角度設定の確認をする

1 MENU を押す。



- トップメニューが表示されます。

2 情報・設定 にタッチする。



3 情報 にタッチする。



4 システム情報 にタッチする。



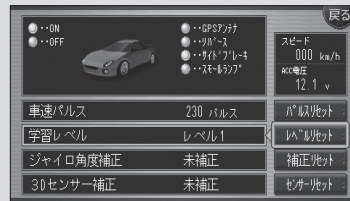
右記、車両信号情報/拡張ユニット情報/取付角度設定それぞれの手順5へ

車両信号情報

5 車両信号情報 にタッチする。



6 車両信号情報を確認する。



- ① 「GPSアンテナ」「リバース」「サイドブレーキ」「スモールランプ」「スピード」「ACC電圧」を確認する。
- ② 「パルスリセット」にタッチして、「車速パルス」をリセットする。同じように、「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」もリセットする。
- ③ 現在地画面を表示させ、平均時速20 km以上で見通しの良い場所をしばらく(60分程度)走行したあと、「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」を確認する。

GPSアンテナ	ON表示になっていますか？
リバース	シフトレバーをR(リバース)に入れたら、ON表示に変わりますか？
サイドブレーキ	サイドブレーキを引くとON表示に変わりますか？
スモールランプ	車のライトスイッチをONにすると、ON表示に変わりますか？

スピード	自車の速度を表示しますか？
ACC電圧	12V(11~16V)になっていますか？

車速パルス*	リセットすると「0」になります。走行後、数字が変化していますか？
学習レベル	リセットすると「レベル1」になります。走行後、数字が変化していますか？(レベル3が最大)
ジャイロ角度補正	リセットすると「未補正」になります。走行後、「補正完了」になっていますか？
3Dセンサー補正	リセットすると「未補正」になります。走行後、「補正完了」になっていますか？

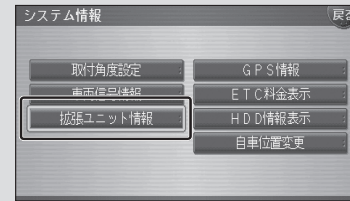
*車から出力される車速パルスに一定の係数(車速補正係数)をかけて距離を算出し、より正確な自車位置を地図画面上に表示させることができます。(全自動距離補正システム)

お知らせ

- 次の場合にも「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」をリセットしてください。
 - ・別の車に本機を載せかえた
 - ・違うタイヤに交換した
 - ・タイヤをローテーションした
- 車種によっては、スピードをあげると自車マークが動かなくなることがありますが、補正処理を行っている間は故障ではありません。
- 市街地などで渋滞・停車を頻りに繰り返すコースや右左折が多いコース、またGPS信号を受信しにくいコースでは補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出る場合があります。

拡張ユニット情報

5 拡張ユニット情報 にタッチする。



6 拡張ユニット情報を確認する。

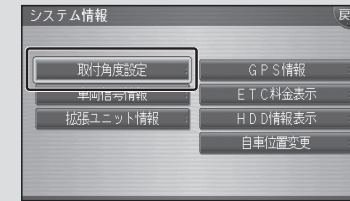


SDメモリーカード	別売のSDメモリーカードを挿入すると、ON表示に変わりますか？
ビーコンユニット*1	別売のVICSビーコンユニットを接続している場合、ON表示になっていますか？
ETCユニット*2	別売のETC車載器を接続している場合、ON表示になっていますか？
デジタルチューナー*3	別売のデジタルチューナーを接続している場合、ON表示になっていますか？

- ※1 CY-TBX55D
- ※2 CY-ET805D/CY-ET900D/CY-ET900KD
- ※3 TU-DTV100 (2005年8月現在)

取付角度設定

5 取付角度設定 にタッチする。



6 取付角度を設定し、決定 にタッチする。



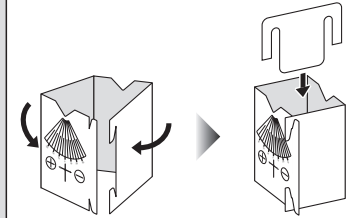
- 調整範囲：0° ~ +30° (5°ステップ)

お願い

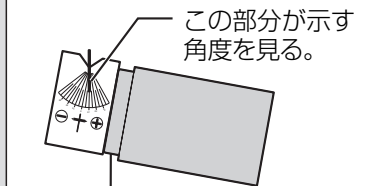
- サラスによる立体駐車場での自車位置精度を向上させるため、取付角度を設定してください。(お買い上げ時は「未設定」となっています。)

■ 取付角度を測る

- ① 取付ゲージを組み立てる。



- ② 車体が水平になる場所で、取付ゲージの⊕側をナビゲーション本体の前面に図のようにあて、本体の取付角度を測る。



この部分が示す角度を見る。
モニターの傾きを変えずに(全閉状態で)測ってください。

お願い

- 取付ゲージを折ったり曲げたりしないでください。正確な角度が測れなくなります。

以上で取り付け・配線の確認は終了です。

不完全な項目があるときは、正しく取り付け・配線されていない可能性があります。再度取り付け・配線を確認してください。